

# ISO/TC8にて作成済又は作成中の規格等一覧表

(作成作業中のものは朱記。4月掲載版から更新した部分はハイライト表示(黄色マーカー)にて記載)

2013年7月1日現在

(注) 1. 本表は、当会が日本工業標準調査会(JISC)から受託し、審議団体となっているISO規格等(審議中のものを含む。)を取り纏めたものです。

2. 用語はJIS規格化されたものについてはその用語例を優先し、その他については法令等で使用されている用語の例に倣っています。

3. 表中の「規格番号」の欄に記載されている略号の意味は次のとおりです。

AWI: Approved Work Item(新規業務項目)

CD: Committee Draft(委員会原案)

DIS: Draft International Standard(国際規格案)

FDIS: Final Draft International Standard(最終国際規格案)

NP: New Proposal(新規業務項目提案)

PAS: Public Available Specification(公開仕様書)

PRF: Proof(校正原稿)

PWI: Preliminary Work Item(予備業務項目)

TR: Technical Report(技術報告書)

TS: Technical Specification(技術仕様書)

WD: Working Draft(作業原案)

※ISO規格制定手続き: (PWI→)NP→AWI→WD(→CD)→DIS→FDIS又はPRF→ISO規格(PAS、TR、TS、R)

4. 表中の「JIS化の状況」の欄に記載された略号の意味は次のとおりです。

IDT: 翻訳JIS(ISOを和訳したものをそのままJISとしたもの)

MOD: ISOを取入れつつも内容を一部修正したもの

NEQ: ISOと対象は同じではあるものの内容は異なるもの

5. 他の機関(IEC(International Electrotechnical Commission)、IEEE(The Institute of Electrical and Electronic Engineers, Inc.)等)と共同で作成された規格については、ISO/IEC XXXX等の規格番号が付されます。

本リストについて御不明な点等ございましたら、当会規格ユニット 長谷川又は松本にお問い合わせ下さい。  
電話番号 03-5575-6426 メールアドレス 長谷川 hasegawa@jstra.jp、松本 matsumoto@jstra.jp

# ○ISO/TC 8/SC 2(海洋環境保護分科委員会)担当分

議長:吉田公一氏((一財)日本舶用品検定協会)、幹事国:米国(ANSI)

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC2	ISO 13073-1:2012	Ships and marine technology - Risk assessment on anti-fouling systems on ships -- Part 1: Marine environmental risk assessment method of biocidally active substances used for anti-fouling systems on ships	船舶及び海洋技術--船舶の防汚システムに関するリスク評価--第1部:船舶の防汚システムに使用される殺生物性活性物質の海洋環境リスク評価法	就航中の船舶に使用される防汚システムで意図的に使われている殺生物性活性物質による潜在的悪影響から海洋環境を保護するためのリスク評価法について取り纏めたもので、淡水域においても修正の上、使用することができるもの。【日本主導】	2012.08.01.	—
SC2	ISO 13073-2:2013	Ships and marine technology -- Risk assessment on anti-fouling systems on ships -- Part 2: Marine environmental risk assessment method for anti-fouling systems on ships using biocidally active substances	船舶及び海洋技術--船舶の防汚システムに関するリスク評価--第2部:殺生物性活性物質を用いた船舶の防汚システムの海洋環境リスク評価法	就航中の船舶に使用される殺生物性活性物質を活用した防汚システムによる潜在的悪影響から海洋環境を保護するためのリスク評価法について取り纏めたもので、淡水域においても修正の上、使用することができるもの。【日本主導】	2013.06.01. DIS投票 可決	—
SC2	ISO/NP 13073-3	Ships and marine technology -- Risk assessment on anti-fouling systems on ships -- Part 3: Human Health risk assessment for the application and removal of anti-fouling systems	船舶及び海洋技術--船舶の防汚システムに関するリスク評価--第3部:船舶の防汚システムの塗装及び除去に関する人体健康リスク評価法	討議用ドラフト未回章【日本主導を計画】  次の内容を定める予定。  船舶に使用される殺生物性活性物質を活用した防汚システムによって、塗装作業者が被ばくするリスクがある場合で、同システムによる塗料製品を使用することができると判断するためのリスク評価法について取り纏めたもの。 専門家あるいはアマチュアの労働者へ与える影響の測定にこのリスク評価を使用することができる。ただし、危険及び毒性の評価のための特定の試験方法はこの規格では定めておらず、物質の使用制限等の推奨もしてはいない。	近日NP提案予定 (9月又は10月)	—
SC2	ISO16165:2013	Ships and marine technology -- Marine environment protection -- Terminology relating to oil spill response	船舶及び海洋技術--海洋環境保護--油流出対応に関する用語	油流出及びその制御に関する用語及び定義について取り纏めたもの。監視及び評価、封じ込め、回収、処理剤の使用、現場償却、海岸線清掃並びに廃棄処理を含む油除去に関連する広範囲の活動である油流出対応に関する標準化された専門用語を提供するもの。	2013.04.17	—
SC2	ISO 16304:2013	Ships and marine technology -- Marine environment protection -- Arrangement and management of port waste reception facilities	船舶及び海洋技術--海洋環境保護--港湾廃棄物受入施設の配置及び管理	MARPOL条約により規制を受ける船内発生廃棄物であって港湾・ターミナルに陸揚げされるものの管理について取り纏めたもので、港湾廃棄物管理計画(PWMP)作成、同計画の実施及び港湾受入施設の運用においての際に考慮すべき原則や問題についても記述している。	2013.03.15.	—
SC2	ISO 16446:2002	Ships and marine technology -- Marine environmental protection -- Adaptor for joining dissimilar boom connectors	船舶及び海洋技術--海洋環境保護--異種のコネクターを備え付けたブームを連結するためのアダプター	標準的アダプターを介して種類の異なるコネクターを備えた流出油封じ込め用ブームの統一的な結合方法について取り纏めたもの。	2013.04.01.	—
SC2	ISO/DIS 16554	Ships and marine technology -- Measurement and reporting of underwater sound radiated from merchant ships	船舶及び海洋技術--商船から水中に発せられる音響の測定及び報告	商船から水中に発せられる音響の測定及び報告に関する国際標準策定の必要性がIMO (MEPC)により認識され、商船から水中に発せられるノイズが海洋生態系に与える影響についてはまだ科学的研究段階にあることを踏まえつつ、これらノイズの特性に関するデータを船舶機関士が簡便に取得する方法を提供するもの。【日本主導】	2013.05.15. 2ndDIS投票 否決 3rdDIS準備中	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC2	ISO/DIS 17325-1	Ships and marine technology -- Marine environment protection -- Oil booms -- Part 1: Design requirements	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－オイルブーム－第1部:設計要件	オイルフェンスの基本設計、一般的な機能、表示方法を取りまとめたもの。この規格はユーザーによる製造業者選択に役立つことを目的としており、製造業者が提供すべきオイルフェンスの材料、設計及び性能の最小限の要件を記載している。ただし、安全関係への取り組み及びオイルフェンスの操作手順は定めていない。	2013.07.06 DIS投票開始	—
SC2	ISO/NP 17325-2	Ships and marine technology -- marine environment protection - Oil booms -- Part 2: Strength and performance requirements	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－オイルブーム－第2部:強度及び性能に関する要求事項	討議用ドラフト未回章	2011.03.20. AWI登録	—
SC2	ISO/NP 17325-3	Ships and marine technology -- marine environment protection - Oil booms -- Part 3: End connectors	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－オイルブーム－第3部:エンドコネクタ	同上	—	—
SC2	ISO/NP 17325-4	Ships and marine technology -- marine environment protection - Oil booms -- Part 4: Auxiliary Equipments	船舶及び海洋技術－海洋環境保護－オイルブーム－第4部:周辺器具	同上	—	—
SC2	ISO/WD 18611-1	Ships and marine technology--Marine SCR applications — NOx reduction agent AUS 40: - Part 1: Quality requirements	船舶及び海洋技術--海洋環境保護--SCR用NOx還元剤AUS40--第1部:品質に関する要求事項	エンジン排ガス処理のためのSCRに使用するNOx還元剤AUS40(尿素溶液)の品質特性について取り纏めるもの。	2013.01.30. NP投票可決	—
SC2	ISO/WD 18611-2	Ships and marine technology -- Marine SCR applications — NOx reduction agent AUS 40: - Part 2: Test methods	船舶及び海洋技術--海洋環境保護--SCR用NOx還元剤AUS40－第2部:試験方法	NOx還元剤AUS40(尿素溶液)の品質特性の決定に必要な試験方法について取り纏めるもの。	同上	—
SC2	ISO/WD 18611-3	Ships and marine technology -- Marine SCR applications — NOx reduction agent AUS 40: - Part 3: Handling, transportation and storage	船舶及び海洋技術--海洋環境保護--SCR用NOx還元剤AUS40－第3部:取扱い、輸送及び保管	NOx還元剤AUS40(尿素溶液)の取扱い、輸送及び貯蔵を最適に実施するための要求事項及び推奨事項を取り纏めるもの。	同上	—
SC2	ISO/NP 19030-1	Ships and marine technology – Measurement of changes in hull and propeller performance – Part 1: General principles	船舶及び海洋技術－船体及びプロペラ性能変化の測定－第1部:一般要件	討議用ドラフト未回章	2013.05.30 NP投票可決	—
SC2	ISO/NP 19030-2	Ships and marine technology – Measurement of changes in hull and propeller performance – Part 2: Enabling performance based contracts and inter-company reporting	船舶及び海洋技術－船体及びプロペラ性能変化の測定－第2部:性能ベースの契約及び企業間レポートの有効化	同上	同上	—

担当	規格番号	標題	標題(邦訳)	概要	制定等年月日	JIS化の状況
SC2	ISO/NP 19030-3	Ships and marine technology – Measurement of changes in hull and propeller performance – Part 3: Enabling intra-company reporting	船舶及び海洋技術－船体及びプロペラ性能変化の測定－第3部:社内レポートの有効化	同上	同上	—
SC2	ISO 21070:2011	Ships and marine technology -- Marine environment protection -- Management and handling of shipboard garbage	船舶及び海洋技術--海洋環境保護--船上の廃物の管理及び取扱い	MARPOL条約附属書Vにおいて規定される船内で発生する廃物の船上での管理及び取扱いの方法について取り纏めたもの。	2011.09.01.	—
SC2	ISO 21072-1:2009	Ships and marine technology -- Marine environment protection: performance testing of oil skimmers -- Part 1: Moving water conditions	船舶及び海洋技術--海洋環境保護--油回収装置(オイルスキマー)の性能試験--第1部:流水条件	オイルスキマーの性能をエンドユーザーが客観的に判断・比較・評価するのに資するため、オイルスキマーの流水条件下での性能に関する定量的性能データを取得するための方法について取り纏めたもの。	2009.02.15.	—
SC2	ISO 21072-2:2009	Ships and marine technology -- Marine environment protection: performance testing of oil skimmers -- Part 2: Static water conditions	船舶及び海洋技術--海洋環境保護--油回収装置(オイルスキマー)の性能試験--第2部:静水条件	オイルスキマーの性能をエンドユーザーが客観的に判断・比較・評価するのに資するため、オイルスキマーの静水条件下での性能に関する定量的性能データを取得するための方法について取り纏めたもの。	2009.08.15.	—
SC2	ISO 21072-3:2010	Ships and marine technology -- Marine environment protection: performance testing of oil skimmers -- Part 3: High Velocity Oil	船舶及び海洋技術--海洋環境保護--油回収装置(オイルスキマー)の性能試験--第3部:高速の油	オイルスキマーの性能をエンドユーザーが客観的に判断・比較・評価するのに資するため、高速で流れる油の回収性能に関する定量的性能データを取得するための方法について取り纏めたもの。	2010.03.01.	—